

令和6年7月19日(金)
定例市長記者会見

13時10分から
市庁舎東館8階 大会議室

TOYAMA CITY

発表項目

1. 令和7年度富山市の重点事業について

【企画管理部 企画調整課】

2. 「富山市スマートシティ推進プロジェクト創出事業」の実施について

【企画管理部 スマートシティ推進課】

3. 「指定産科医療機関での産後ケア事業」の開始について

【こども家庭部 こども健康課】

令和7年度富山市の重点事業について

令和7年度予算編成に向けて、富山市の重点事業に関する国及び県への要望をとりまとめました。

【重点事業の全体数と内訳】

全体数	新規事業	継続事業
48件	6件	42件

令和7年度富山市の重点事業について

【新規事業の概要(6件)】

① こどもまんなか社会の推進について

こどもまんなか社会の実現に向け、こども・子育て政策の促進と、本市独自の施策に対する財政支援を、国に要望する。



幼保連携型認定こども園
ひらきこども園(令和5年9月完成)



令和7年度富山市の重点事業について

【新規事業の概要(6件)】

② 「富山市・高岡市・射水市による消防艇の共同運航」に伴う消防艇の整備への財政支援について

令和7年度末までとされる「緊急防災・減災事業債」の事業期間の延長や、県の補助金制度の創設を、それぞれ国と県に要望する。



富山市消防艇「神通」(昭和63年就航)



高岡市消防艇「やまと」(平成7年就航)

令和7年度富山市の重点事業について

【新規事業の概要(6件)】

③ 令和6年能登半島地震からの早期復旧・復興に向けた支援について

漁港、農業用施設などの早期復旧や、公共施設と宅地との一体的な液状化対策について、技術的支援と財政支援を、国に要望する。



液状化した道路



沈下により破損した漁港施設(水橋漁港)

令和7年度富山市の重点事業について

【新規事業の概要(6件)】

④ 都市浸水対策の推進に係る財政支援について

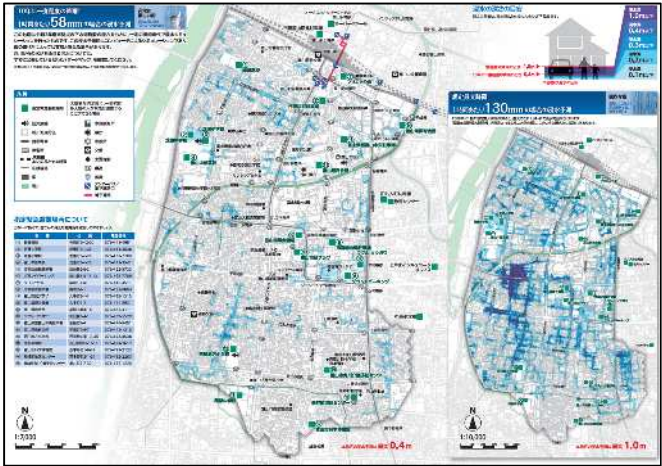
雨水幹線・貯留池整備などのハード対策推進や、内水ハザードマップ作成などのソフト対策推進について、財政支援を、国に要望する。



令和5年7月の集中豪雨による浸水被害
(大町地内)



貯留池の整備
(長江東町二丁目地内)



内水ハザードマップ

令和7年度富山市の重点事業について

【新規事業の概要(6件)】

⑤ 重要橋梁(神通大橋・八幡橋等)の更新事業の推進について

神通大橋(上流側)をはじめとした重要橋梁の更新事業が適正に進められるよう、事業費の確保や充実を、国に要望する。



神通大橋(上流側)
市道神通町安養坊線
架設年:昭和31年



八幡橋(熊野川)
市道萩原黒瀬線
架設年:昭和40年

令和7年度富山市の重点事業について

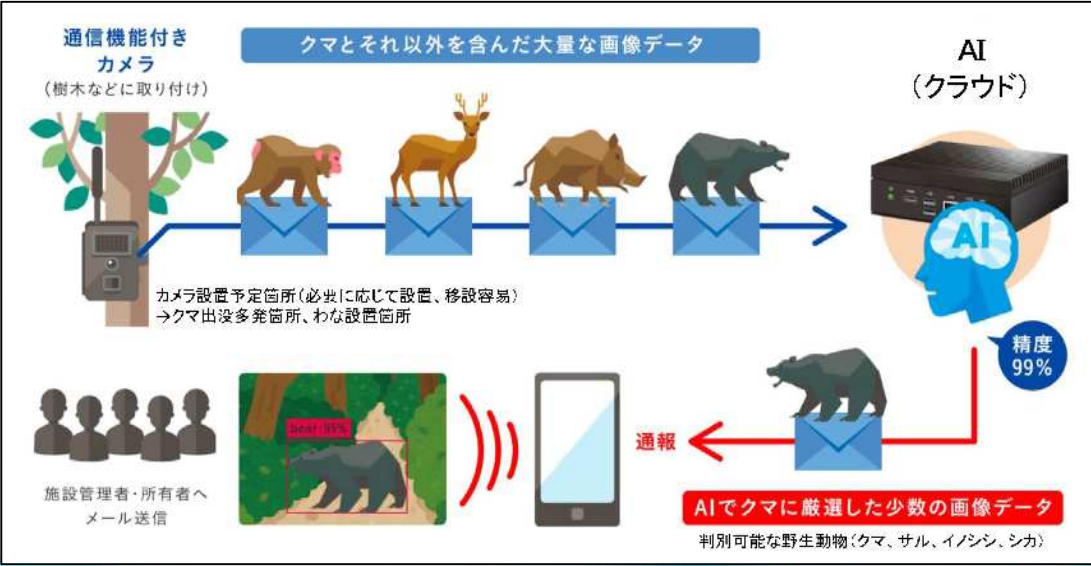
【新規事業の概要(6件)】

⑥ クマによる人身被害防止対策の推進について

市民の身体や生命を守るため、クマによる人身被害防止対策に係る財政支援と対策を、国と県に要望する。

実際のAIカメラの画像

AIカメラ
イメージ



「富山市スマートシティ推進プロジェクト創出事業」の 実施について

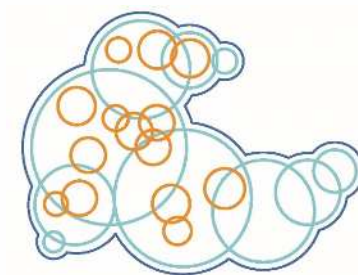
◆ 概要

市民目線の困りごと・地域課題を解決するような、
新たなビジネスモデルやアプリケーションの実証事業を支援。



富山市版スマートシティの実現に資するサービス創出を促進

- ✓ 補助対象経費の1/2（補助上限500万円）
- ✓ 採択件数3件（応募件数6件）



Smart City TOYAMA

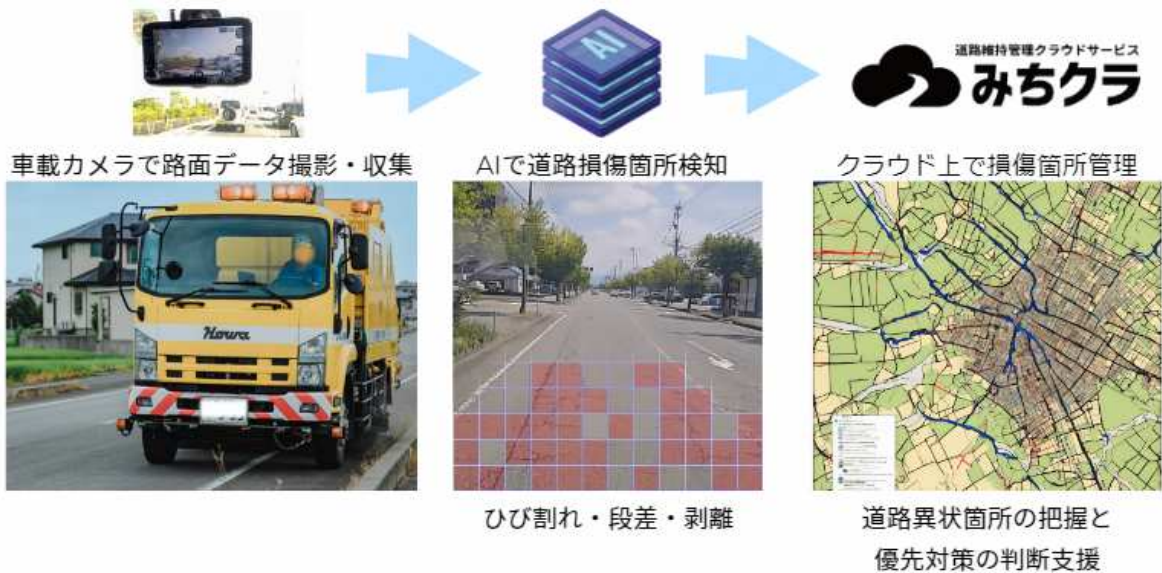
TOYAMA CITY

「富山市スマートシティ推進プロジェクト創出事業」の 実施について

◆ 採択事業者 NiX JAPAN株式会社（富山市）

◆ 提案事業名

TOYAMAロード
パートナー実証事業



「富山市スマートシティ推進プロジェクト創出事業」の 実施について

◆ 採択事業者 株式会社via-at（茨城県つくば市）

◆ 提案事業名

市民参加型のどこでも簡単デジタル
実装を実現する地域スポット活用
デジタルクーポンプラットフォーム



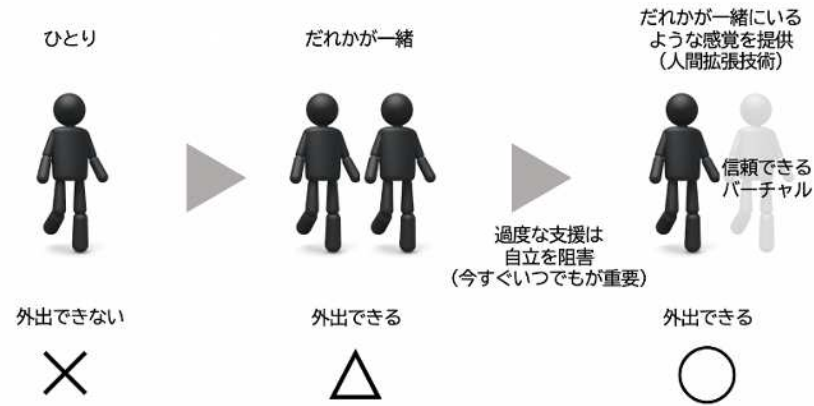
「富山市スマートシティ推進プロジェクト創出事業」の 実施について

◆ 採択事業者 LOOVIC株式会社（神奈川県横浜市）

◆ 提案事業名

地域の独自性である
Toyamaらしさのイマを生かした
近ミライ移動支援サービス

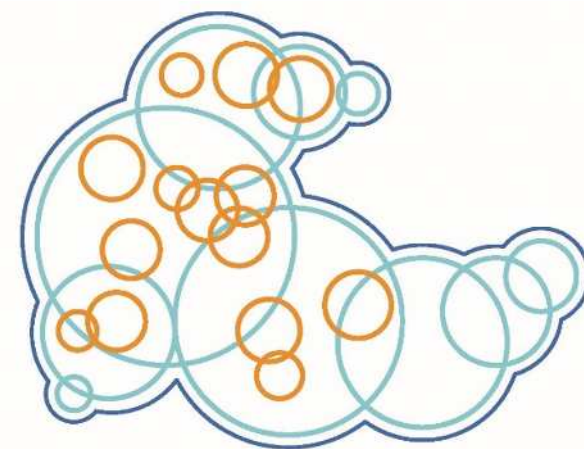
汎用性と個別性を両立させたまったく新しい移動支援システム



「富山市スマートシティ推進プロジェクト創出事業」の 実施について

◆ スケジュール

令和6年7月～	実証開始
9月末	中間報告会(SCRUM-T総会)
令和7年2月	最終報告会(SCRUM-T総会)
2月末	実証期限



Smart City TOYAMA

「指定産科医療機関での産後ケア事業」の開始について

◆ 概要

産後1年までの母子に、市内の産科医療機関において、必要な産後ケアを提供することで、安心して子育てができる体制整備を図る。



まちなか総合ケアセンター内産後ケア応援室では、産後4か月までの母子を対象としている。



◆ 開始 令和6年7月22日(月)

利用方法について

◆ 利用方法

- ①事前に、利用申請(電子申請)をする
- ②利用希望施設に予約する
- ③産後ケアの提供を受け、料金を支払う



- ▶ ウェブサイト、母子健康手帳アプリ、事業リーフレット、
広報等に申請用二次元コードを掲載

事業概要

- ◆ 利用形態・料金(非課税世帯等は減免あり)
ショートステイ(1泊2日):7,200円
デイケア4時間:2,000円、6時間:3,000円
- ◆ 主な支援内容:産後の母親の生活面のケア、
心理面のケア、子育てに関する相談・指導 等
- ◆ 指定産科医療機関:3か所

